

少年非行への私の思い

鳥取県米子市立加茂中学校 3年 杉本 美羽



私は少年非行について、今まで自分に関係ないと思っていてあまり学ぼうとしてきませんでした。でも、二学期にあった非行防止についての話を聞いて自分に関係ないと思えなくなりました。私が実際少年非行をしてしまったわけではないけど、いつ自分がしてしまうかわからないので自分にも関係あるなと思いました。

二学期の時に聞いた非行防止の話は、SNSでのトラブルや友達とやってしまう万引きなどでした。今では私も携帯を持っているし友達と一緒に万引きをしてしまうかもしれないと思いました。そんなことにならないように気をつけて生活していきたいと思います。でもどれだけ気をつけても自分の好奇心でついやってしまうかもしれません。そこで私は自分の母に「もし私がお店で友達と万引きをしてしまったら、お母さんは私になんて言葉をかける？」と質問しました。そしたら母は私に

「友達に言われたからって、やって良い事と悪い事の区別もつかなくてその
お願いを断ることもできなかつたらもっとダメでしょ。」

と言葉がかえってきました。私も母の言葉にはすごく納得しました。たしかに、やって良い事と悪い事の区別もできず友達を止めることをしないことはダメだと改めて思いました。万引きをしてしまって、もし誰も気づかなくて自分を止めてくれる人がいなかったら、ずっと続けてしまって自分でもつらくなってしまうと思うので、そう考えたら母の言葉はすごく心にしみるし、納得のできる言葉だと思いました。でも自分だけ納得していてもダメだとも思いました。なので、もし友達が私に言ってきたらすぐに止めて、その人が間違った道にいかないようにしたいと思います。

他には、深夜はいかいや飲酒などもありました。私は暗い所が好きではないので深夜はいかいはないと思うけど、なにがあるかわからないので気をつけたいです。私はお酒やたばこが一番問題があると思います。もちろん他のものが問題がないわけではないけど、お酒やたばこは体に害があるので一番問題だと思います。お酒やたばこは、よく大人の人が飲んでいたり吸っているところを見るけど、私はいつも大丈夫なのかと思います。私たち未成年の子どもがお酒やたばこをしてしまうと、抜け出すことが大人の人よりも難しいので自分でもすごく心配です。それに大人の人が身近でお酒を飲んでいたりたばこを吸っていると、自分も興味本位でやってしまう場合もあるのでより気をつけたいと思っています。私はもう一度母に「深夜はいかいや万引きなどよりも、お酒やた

ばこの方が体に害があるから危険だと思わない？」と質問をしました。そうしたら母は

「そんなことは思わない。」

と答えたので、私はなぜかと理由を教えてくださいました。母の理由は

「お酒やたばこは自分の体に害があるだけで、深夜はいかいや万引きはお店の人などに迷惑がかかるから、深夜はいかいや万引きなどもダメだと思うよ。結果的にどちらの選択に正解はないんじゃないかな。」

と答えてくれました。私はまた、母の言葉に納得しました。たしかにどちらにも正解はないのだと改めて考えることができました。母から教えてもらった言葉を忘れずに、これからも気をつけて生活をして、家族に迷惑をかけないようにしていきたいと思います。